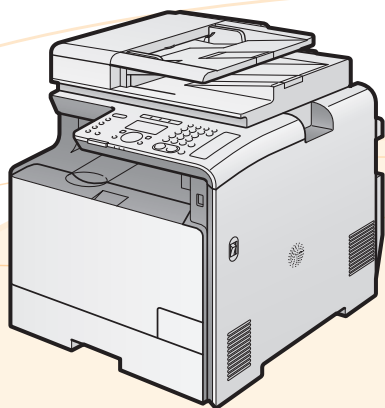
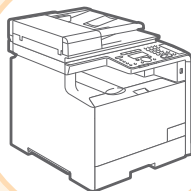
Canon

Satera MF8380Cdw / MF8340Cdn スタートアップガイド

最初にお読みください。
ご使用前に必ず本書をお読みください。安全にお使いいただくための注意事項は「基本操作ガイド」に記載されています。こちらもあわせてお読みください。
将来いつでも使用できるように大切に保管してください。

本書で使われているイラスト・画面は、特にお断りがない限り、MF8380Cdw のものです。

目的の機能を使用するための設定

各機能（コピー、プリント、ファクス、PC ファクス、スキャン、リモート UI、メディアプリント）を使用するには、以下の流れに沿って設定してください。

設定を開始します

必ず行う操作

- 設置場所に運び、梱包材を取り外す P.6
- トナーカートリッジを準備する P.8
- 用紙をセットする P.9
  - 電源を入れた後に、サイズと種類の設定が必要です P.13
- 電源コードを接続する P.11
- 電源を入れて、初期設定をする（タイムゾーン設定／日付時刻設定／色補正） P.11

コピー メディアプリント ｜ **ファクス** ｜ **プリント スキャン PC ファクス**（USB 接続） ｜ **プリント スキャン PC ファクス**（ネットワーク接続） ｜ **コンピューターから設定**（リモート UI）

ファクス設定（MF8380Cdw のみ）

- 発信元の情報を登録する P.14
- 受信モードを設定する P.15
- 電話回線を接続する P.16

コンピューターに接続してソフトウェアをインストールする

Windows の場合

- 有線／無線 LAN に接続する P.17
- IP アドレスの確認方法 P. 付 -3
- ソフトウェアをインストールする P.19
- USB ケーブルを接続する P.22

Macintosh の場合

- 有線／無線 LAN に接続する P.17
- IP アドレスの確認方法 P. 付 -3
- ソフトウェアをインストールする P.24
- USB ケーブルを接続する P.25

設定が完了しました

お使いになれる機能は、製品によって異なります。
〇：使用できる機能　―：使用できない機能

	コピー（両面コピー）	プリント（両面プリント）	ファクス（PC ファクス送信）	スキャン	E メール送信 / ファイルサーバーに保存	リモート UI	ADF（両面）	無線 LAN
MF8380Cdw	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇
MF8340Cdn	〇	〇	―	〇	―	〇	〇	―

同梱品を確認する

1. 同梱品が揃っているか確認する

不足しているものや破損しているものがあったときは、お買い求めの販売店までご連絡ください。

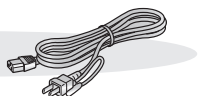
LAN ケーブルについて

LAN ケーブルやルーター、ハブなどは付属していません。必要に応じて別途ご用意ください。

- カテゴリー 5 以上対応のツイストペアケーブルをご使用ください。
- 100BASE-TX Ethernet ネットワークに接続する場合は、LAN に接続している機器は、すべて 100BASE-TX に対応している必要があります。

本体

次のものが取り付けられています。

- 給紙カセット
- トナーカートリッジ

電源コード
USB ケーブル
電話線コード
（MF8380Cdw のみ）
User Software CD-ROM
スタートアップガイド
（本書）
ショートカットキーラベル
無線 LAN 設定ガイド
（MF8380Cdw のみ）
サテラ レーザービームプリンター
複合機サポートガイド
基本操作ガイド
保証書
同梱されているトナーカートリッジについて

同梱されているトナーカートリッジの平均印字可能枚数は次のとおりです。

Canon Cartridge 418 Black Starter （キヤノン　トナーカートリッジ　４１８　ブラック　スターター）	平均印字可能枚数 *1：1,200 枚
Canon Cartridge 418 Yellow Starter （キヤノン　トナーカートリッジ　４１８　イエロー　スターター） Canon Cartridge 418 Magenta Starter （キヤノン　トナーカートリッジ　４１８　マゼンタ　スターター） Canon Cartridge 418 Cyan Starter （キヤノン　トナーカートリッジ　４１８　シアン　スターター）	合成平均印字可能枚数 *1：1,400 枚

*1 平均印字可能枚数は、「ISO/IEC 19798」*2 に準拠し、A4 サイズの普通紙で、印字濃度が工場出荷初期設定値の場合です。

*2「ISO/IEC 19798」とは、国際標準化機構（International Organization for Standardization）より発行された「印字可能枚数の測定方法」に関する国際標準です。

交換用のトナーカートリッジの平均印字可能枚数は、同梱されているトナーカートリッジと異なります。
交換用のトナーカートリッジをご購入する際は、e- マニュアル「交換用トナーカートリッジについて」を参照してください。

User Software CD-ROM について

ドライバーとソフトウェアについて

本製品に付属の CD-ROM に収められているドライバーとソフトウェアは、次のとおりです。

※ User Software CD-ROM には e- マニュアルも収められています。「同梱されているマニュアルについて」（P.5）

MF ドライバー

プリンタードライバー	プリンタードライバーをコンピューターにインストールすると、アプリケーションから本製品でプリントできるようになります。 プリンタードライバー： CARPS2/CARPS2（XPS）プリンタードライバー ※ CARPS2（XPS）は Windows でのみ使用できます。
ファクスドライバー （MF8380Cdw のみ）	ファクスドライバーをコンピューターにインストールすると、アプリケーションから「印刷」を選択したり、Canon ファクスドライバーをプリンターとして選択したり、出力先とオプションを設定したりできるようになります。ファクスドライバーによって、送信先のファクス機でプリントしたり保存したりできるように、標準のファクスプロトコルに合わせてデータが画像に変換されます。
スキャナードライバー	スキャナードライバーをコンピューターにインストールすると、本製品をスキャナーとして使用できるようになります。
Network Scan Utility	ネットワーク経由でスキャン機能を使用するときに必要なソフトウェアです。スキャナードライバーと一緒にインストールされます。

MF Toolbox

MF Toolbox*1	MF Toolbox は、スキャナーで読み込まれた画像を、簡単にアプリケーションに取り込んだり、電子メールに添付したり、ハードディスクに保存したりできるプログラムです。

付属ソフトウェア

読取革命 Lite*2	書籍や新聞を画像データとして読み込み、編集可能なテキストデータに変換するためのソフトウェアです。
ファイル管理革命 Lite*2	スキャナーで読み込んだ画像などを管理するためのソフトウェアです。「読取革命 Lite」と連携することで、より高度な OCR 機能を利用できます。

*1 Macintosh 版の MF Toolbox は、Windows 版と一部の機能が異なります。詳しくは、Mac スキャナドライバガイドを参照してください。

*2 CD-ROM セットアップの［選んでインストール］でインストールします。
e- マニュアル「MF ドライバーと MF Toolbox をインストールする」
取扱説明書（電子マニュアル）は、ソフトウェア起動後、［ヘルプ］メニューの［マニュアル］を選択することでご覧いただけます。

対応 OS

○：使用できるソフトウェア　　— ：使用できないソフトウェア

	Windows 2000/XP	Windows Vista/7	Windows Server 2003	Windows Server 2008	Mac OS X（バージョン 10.4.9 以降）
プリンタードライバー（CARPS2）	○	○	○ *1	○ *1	○
プリンタードライバー（CARPS2（XPS））*2	—	○	—	○ *1	—
ファクスドライバー	○	○	○ *1	○ *1	○
スキャナードライバー	○	○	—	—	○
Network Scan Utility	○ *1	○ *1	—	—	○ *1
MF Toolbox	○	○	—	—	○
読取革命 Lite	○	○	—	—	—
ファイル管理革命 Lite	○	○	—	—	—

*1 ネットワーク接続のみ使用できます。

*2 32 ビット版 OS のみ。Windows Vista/Server 2008 をお使いのときは、Service Pack 1 以降をインストールしてください。

同梱されているマニュアルについて

最初にお読みください。

本製品の設定およびソフトウェアのインストールについて説明しています。ご使用前に必ず本書をお読みください。

スタートアップガイド　本書

- はじめに
- 設置する
- ファクスの設定と接続をする*
- コンピューターと接続し、ソフトウェアをインストールする
- 付録

* MF8380Cdw のみ利用できます。

スタートアップガイドと併せてお読みください。

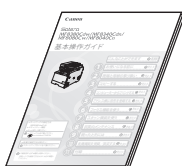
無線 LAN の設定手順および設定中のトラブルに対する原因と対処方法を説明しています。本製品を無線 LAN に接続する場合はご使用前に必ず本書をお読みください。

無線 LAN 設定ガイド（MF8380Cdw のみ）

- 設定する
- 困ったときには
- 付録

次にお読みください。

本製品の基本的な操作について説明しています。

基本操作ガイド

- お使いになる前に
- 原稿と用紙の取り扱い
- コピーする
- コンピューターからプリントする
- アドレス帳に宛先を登録する*
- ファクス機能を使う*
- スキャン機能を使う
- 日常のメンテナンス
- 困ったときには
- 各種機能を登録／設定する
- 付録

* MF8380Cdw のみ利用できます。

Send 機能の設定方法について知りたいときにお読みください。

スキャンしたデータを E メール、ファイルサーバーに送る際の設定について説明しています。

Send 設定ガイド（MF8380Cdw のみ）

* User Software CD-ROM に収められています。

- E メールの送信機能
- 共有フォルダーへの保存機能

目的にあわせて必要な章をお読みください。

e- マニュアルは、目的別にカテゴリーが分かれており、必要な情報が探しやすくなっています。

e- マニュアルの使い方については、「付録」の「e- マニュアルを使うには」を参照してください。

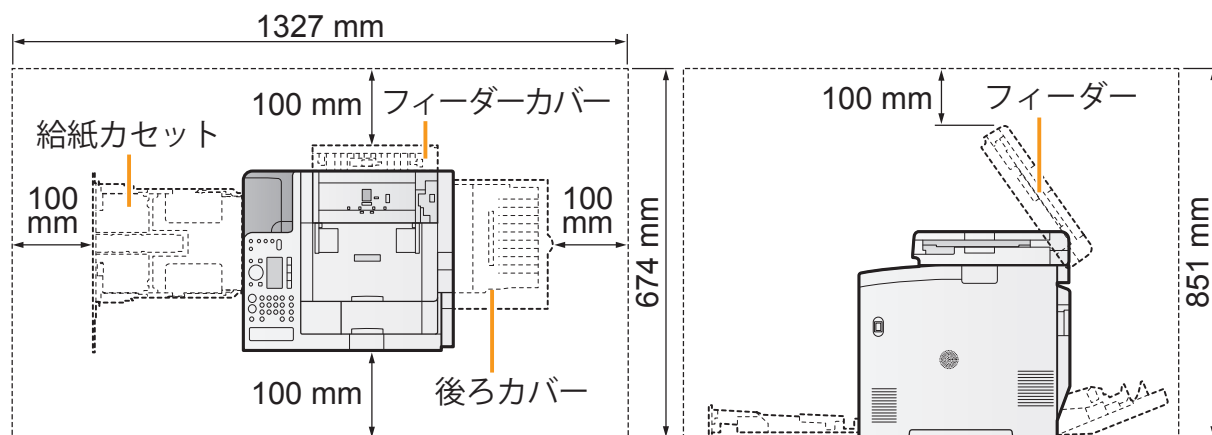
e- マニュアル

* User Software CD-ROM に収められています。

- 安全にお使いいただくために
- 基本操作
- コピーする
- ファクスを使う*1 *2
- プリントする*2
- スキャンする*2
- ネットワーク設定
- セキュリティー
- コンピューターからの設定や管理
- トラブルシューティング
- メンテナンス
- 設定メニュー一覧
- おもな仕様

*1 MF8380Cdw のみ利用できます。

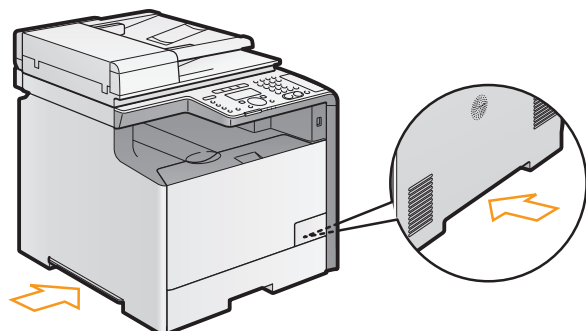
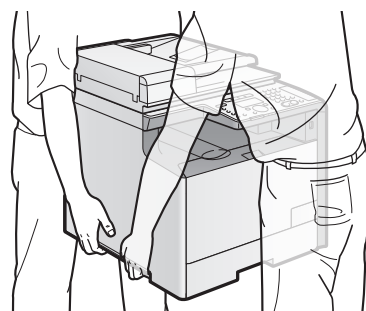
*2 Macintosh をお使いの場合、これらの機能の詳細については、ドライバーガイドやヘルプを参照してください。ドライバーガイドは、User Software CD-ROM の以下の場所に収められています。
Mac Fax ドライバインストールガイド：[Documents] - [FAX] - [Guide] - [index.html]
Mac CARPS2 プリンタドライバインストールガイド：[Documents] - [Print] - [Guide] - [index.html]
Mac スキャナドライバガイド：[Documents] - [Scan] - [Guide] - [index.html]

設置場所を決める

無線 LAN を利用するときの注意事項（MF8380Cdw のみ）

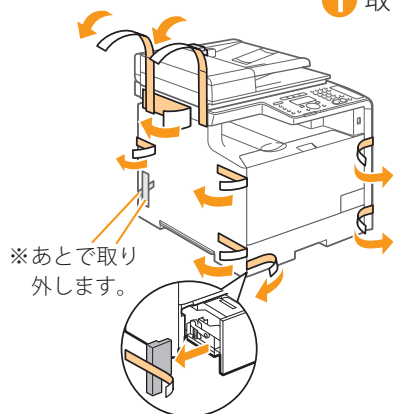
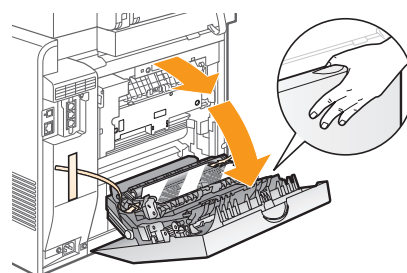
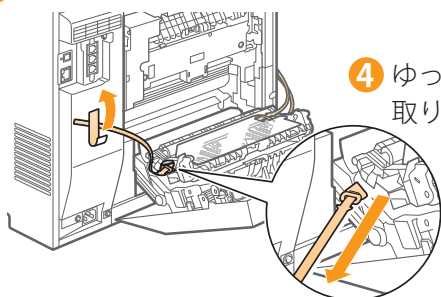
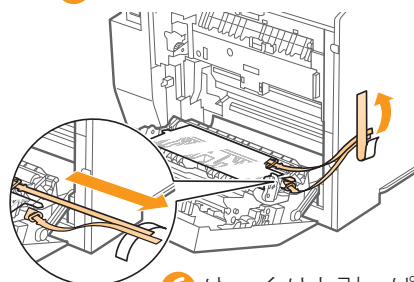
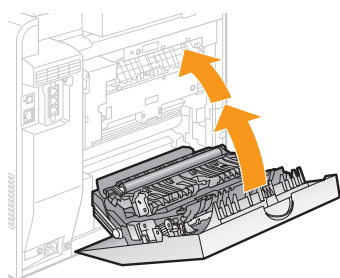
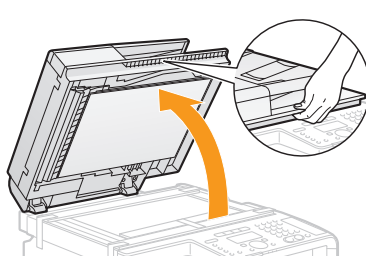
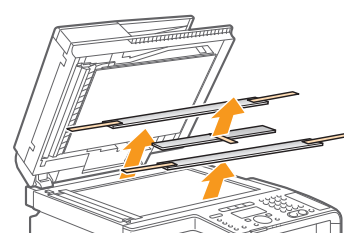
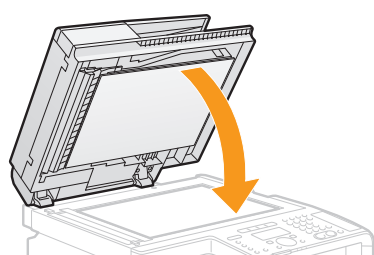
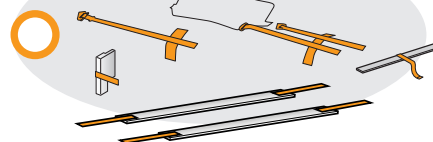
- 本製品はアクセスポイントとの距離が 50 m 以内の屋内で使用していただくものです。適正な距離に近づけてください（アクセスポイントとの距離は、通信速度および環境条件により異なります）。
- 遮蔽物がないか確認してください。壁越しやフロア間での通信は、一般に通信状況が悪くなります。設置位置を調整してください。
- 無線 LAN で使用している電波と同じ周波数帯の電波を発生させる機器（電子レンジなど）が近くにあると、電波干渉を起こすことがあります。電波干渉源から、できるだけ離して設置してください。

設置場所に運び、梱包材を取り外す

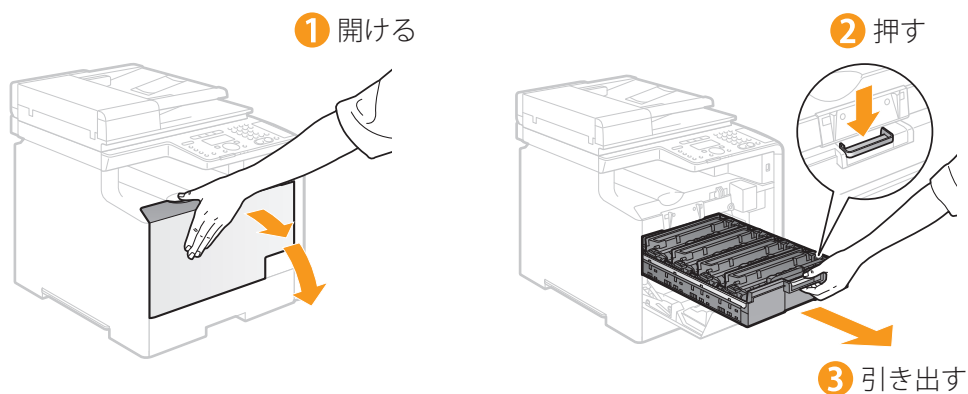
1. 本製品をビニール袋から取り出し、設置場所へ運ぶ

❶ 取っ手を持つ

❷ 2 人以上で運ぶ

2. 梱包材を取り外す

＊ 梱包材は予告なく位置・形状が変更されたり、追加や削除されることがあります。

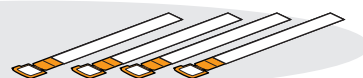
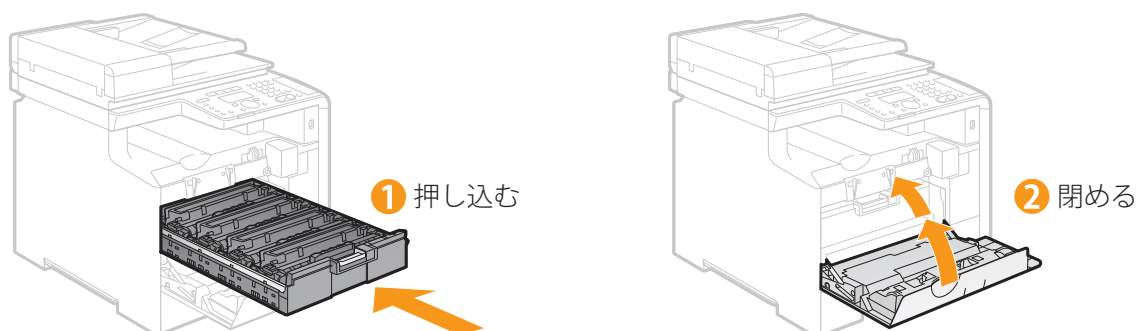
後ろカバーを開けるときやテープ付き梱包材を取り外すときに大きな音がしますが、故障ではありません。
内部の梱包材が外れると大きな音がしますが、故障ではありません。

Check!

梱包材はすべて取り外しましたか？

トナーカートリッジを準備する

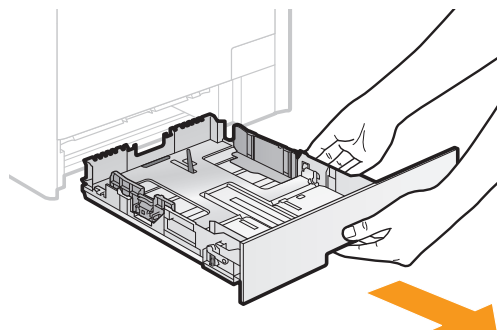
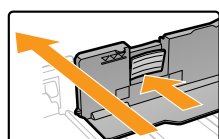
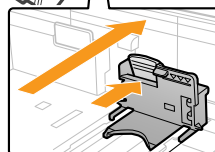
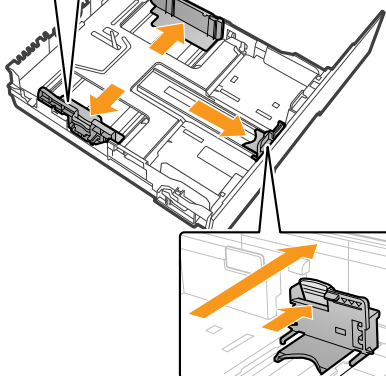
1. 前カバーを開けて、トナーカートリッジトレイを引き出す

2. 4 つのトナーカートリッジのシーリングテープをすべて引き抜く

Check!

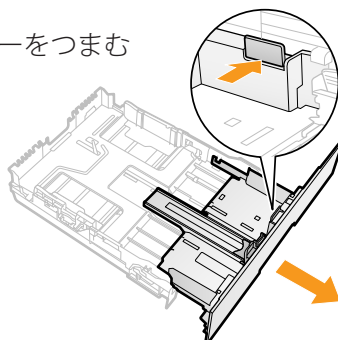
梱包材はすべて取り外しましたか？

○ シーリングテープ X 4

3. トナーカートリッジトレイを押し込み、前カバーを閉める

用紙をセットする

1. 給紙カセットを引き出す

給紙カセットは両手で持ちます。

2. 用紙ガイドを移動し、用紙をセットする

① レバーをつまんで移動する
用紙より少し大きめの位置へ移動する

② レバーをつまんで移動する
用紙より少し大きめの位置へ移動する

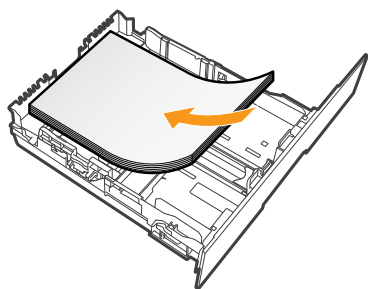
リーガルサイズの用紙をセットする場合

① ロック解除レバーをつまむ

② 給紙カセットの長さを調節する

セットする用紙サイズを変更する場合

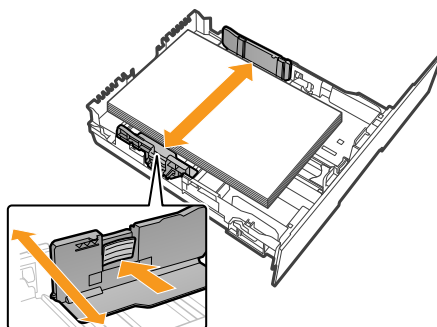
必ず用紙の登録を行ってください。工場出荷時、用紙サイズは A4、用紙種類は普通紙 1 に設定されています。
「用紙のサイズと種類を設定する」（P.13）

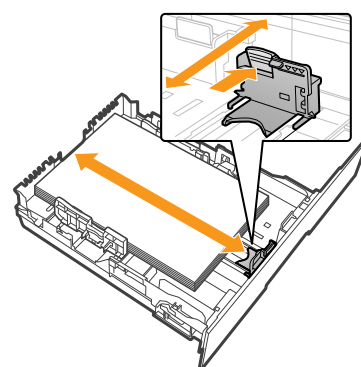
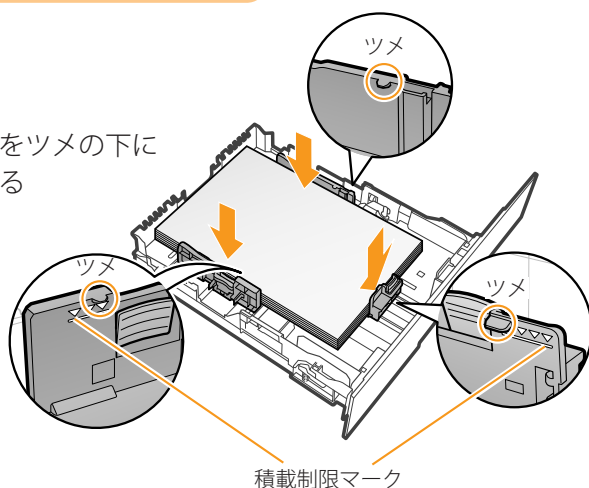
❸ 用紙をセットする

給紙カセットの後端に合わせる

はがき、封筒を使用するとき

用紙のセット方法は、「基本操作ガイド」を参照してください。

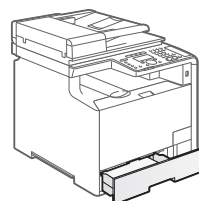
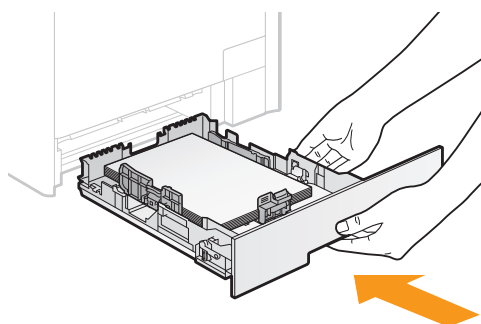
❹ レバーをつまんで移動する

用紙ガイドを用紙の幅に隙間なく合わせる

❺ レバーをつまんで移動する

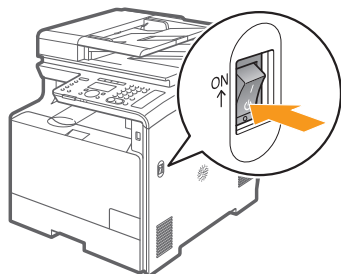
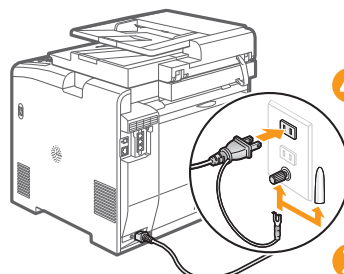
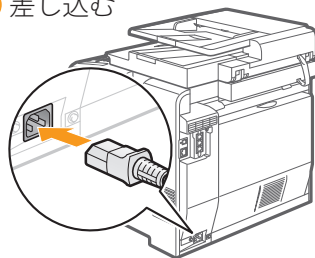
用紙ガイドを用紙の幅に隙間なく合わせる

❻ 用紙をツメの下に入れる

Check!

積載制限マークの線を越えないようにセットしてください。

リーガルサイズの用紙をセットする場合

次の図のように給紙カセット前面と本体前面が揃わなくなりますが、そのままご使用いただけます。

3. 給紙カセットを押し込む

電源コードを接続する

❶ 電源が入っていないことを確認する

❷ 差し込む

❹ 電源プラグを差し込む

❸ アース線を接続する

USB ケーブルは接続しないでください。ソフトウェアのインストールのときに接続します。

電源を入れて、初期設定する

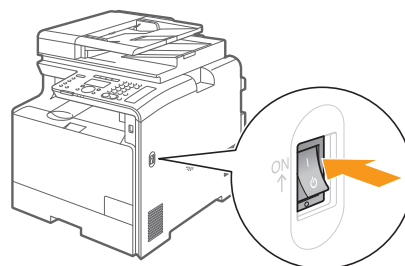
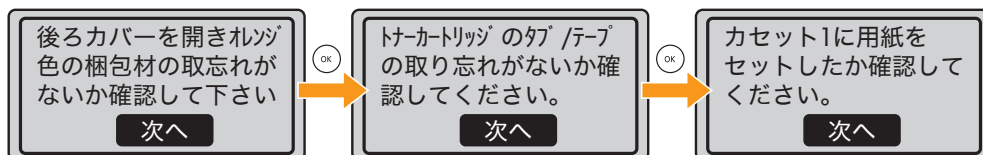
1. 電源を入れる

一定時間何も操作をしないと、自動的に節電状態に移行します（スリープモード）。スリープモードを解除するには、操作パネルの［⊛］（節電）を押してください。

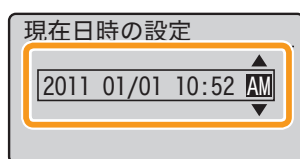
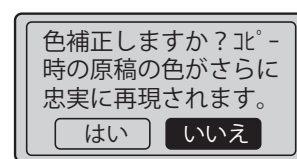
2. 初期設定をする

❶ 確認して、［OK］を押す

トナーカートリッジのタブ/テープの取り忘れがないか確認してください。
次へ

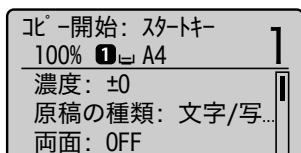
カセット1に用紙をセットしたか確認してください。
次へ

❷ ［▲］［▼］で選択し、［OK］を押す

- <GMT+9:00> を選択してください。

❸ 日時を入力して、［OK］を押す

- ［◀］［▶］でカーソルを移動します。
- ［▲］［▼］で、数字または<AM>と<PM>を切り替えます。

❹ ［OK］を押す

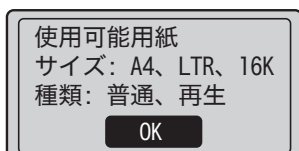
- <はい>を選択すると、最適なコピー結果やプリント結果を得るための、色補正を行うことができます。操作手順は以下の「**色補正を行う**」を参照してください。

❺ 初期画面が表示され、
初期設定が終了します。

コピ゚ー開始：スタートキー
100% ❶ A4
濃度：±0
原稿の種類：文字/写…
両面：OFF

色補正を行う

補正にかかる時間は約 165 秒です。

① 用紙のセットを確認し、［OK］を押す

使用可能用紙
サイズ：A4、LTR、16K
種類：普通、再生
OK

設置場所の温度を確認してください

室温が低い場合、補正が正常に行われないことがあります。

<補正に失敗しました>が表示されたときは

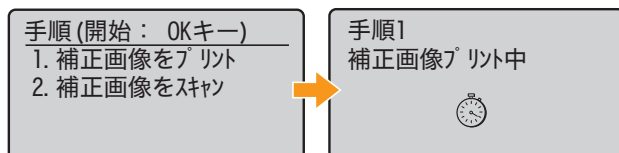
- 用紙が正しくセットされていますか？
  → A4 ／レターサイズの普通紙または再生紙を給紙カセットにセットしてください。
- テストチャートは正しく原稿台にセットされていますか？
  →プリント面を下向きにして、黒の帯を奥にしてセットします。
- 紙づまりが発生していませんか？
  →つまった用紙を取り除いてください。

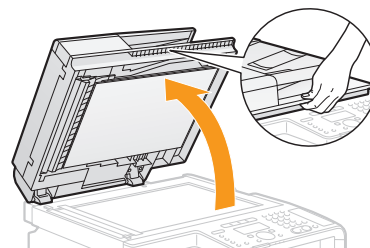
色補正をやりなおす場合は、［ ］（メニュー）を押してから、以下の項目を順に選択してください。
<調整 / メンテナンス>→<自動階調補正>→<コピー画像補正>

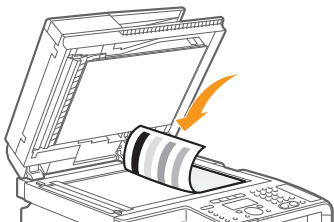
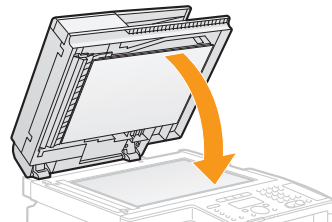
② 色補正の流れを確認して、［OK］を押す

手順 (開始 ： OKキー)
1. 補正画像をプリント
2. 補正画像をスキャン

→

手順1
補正画像プリント中

テストチャート（補正画像）がプリントされます。

③ 開ける

④ テストチャートをプリント面を下向きにしてセットする

黒の帯のある方を奥にしてセットします。

⑤ 閉める

⑥ ［ ］（スタート）を押す

補正画像の黒側を奥に原稿台ガラス面にセットし、カラースタートキーを押します。

→

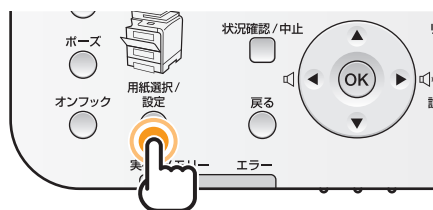
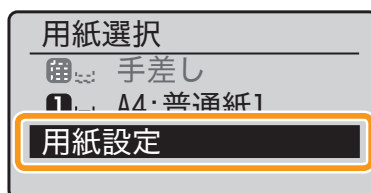
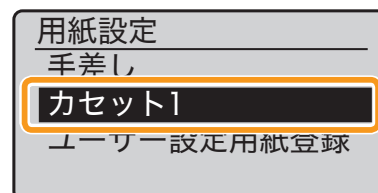
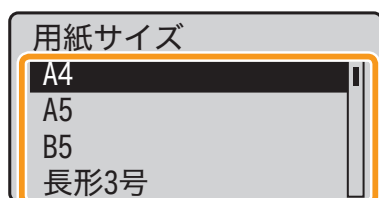
手順2
補正画像スキャン中

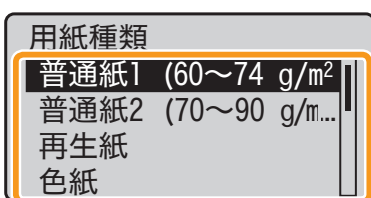
→

コピー画像補正実行中

⑦ 手順 ④ で原稿台にセットしたテストチャート（補正画像）を取り除く

用紙のサイズと種類を設定する

❶ [　]（用紙選択 / 設定）を押す

❷ [▲] [▼] で選択して、[OK] を押す

❸ [▲] [▼] で選択して、[OK] を押す

❹ [▲] [▼] で選択して、[OK] を押す

❺ [▲] [▼] で選択して、[OK] を押す

❺ [　]（リセット）を押して、待受画面に戻る

● MF8380Cdw を使用している場合

続いて、ファクス機能を使用するためのセットアップを行います。

ファクスの設定と接続をする
P.14

● MF8340Cdn を使用している場合

続いて、コンピューターとの接続方法を選択します。

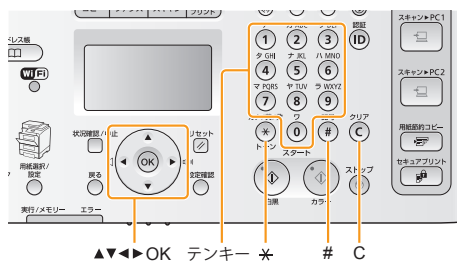
接続してインストールする
P.17

ファクスの初期設定と電話線の接続を行う

画面にしたがって操作を行い、
次の設定と接続を行います。

・ファクス番号とユーザー略称の登録
・ファクスの受信モードの設定
・電話線の接続

文字の入力方法

次のキーを使用して、本体に情報（文字、記号、数字）を入力します。

■ 入力モードを変更する

［▼］で<入力モード>を選択して、［OK］を押します。
［＊］（トーン）を押しても切り替えることができます。

入力モード	入力できる文字
<カナ>	カタカナ
<aA>	アルファベットと記号
<12>	数字

■ カーソルを移動する（スペースを入力する）

［◀］または［▶］で移動します。
文字の最後にカーソルを合わせて［▶］を押すと、スペースが入力されます。

■ 文字や記号、数字を入力する

テンキーや［#］（記号）で入力します。

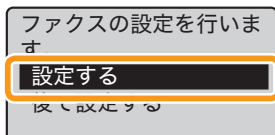
使用するキー	入力モード：<カナ>	入力モード：<aA>	入力モード：<12>
1	ｱｲｳｴｵｧｨｩｪｫ	@.-_/	1
2	ｶｷｸｹｺ	ABCabc	2
3	ｻｼｽｾｿ	DEFdef	3
4	ﾀﾁﾂﾃﾄｯ	GHIghi	4
5	ﾅﾆﾇﾈﾉ	JKLjkl	5
6	ﾊﾋﾌﾍﾎ	MNOmno	6
7	ﾏﾐﾑﾒﾓ	PQRSpqrs	7
8	ﾔﾕﾖｬｭｮ	TUVtuv	8
9	ﾗﾘﾙﾚﾛ	WXYZwxyz	9
0	ﾜｦﾝ	（入力不可）	0
#	ﾞ（濁音） ﾟ（半濁音） -（ハイフン）	（スペース）@./-_ ! ? & $ % # ()[]{}<>*+=", ;:'^`|¥~	（入力不可）

■ 文字や記号、数字を削除する

［C］（クリア）で削除します。
（長押しすると、すべての文字が削除されます。）

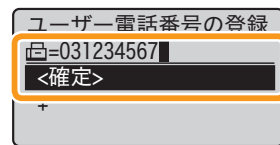
1. ファクス番号とユーザー略称を登録する

1 ［ファクス］を押す

2 ［▲］［▼］で選択して、［OK］を押す

<後で設定する>を選択した場合は、次の操作で「ファクス設定ナビ」を表示して設定・接続を行ってください。
［◉］（メニュー）→<ファクス設定>→<ファクス設定ナビ>

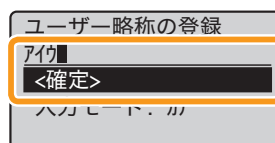
3 ［OK］を押す

ユーザー電話番号(本機のファクス番号)の登録をします。
*次の画面:OKキー

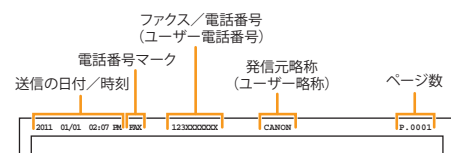
4 入力する

5 ［▲］［▼］で<確定>を選択し、［OK］を押す

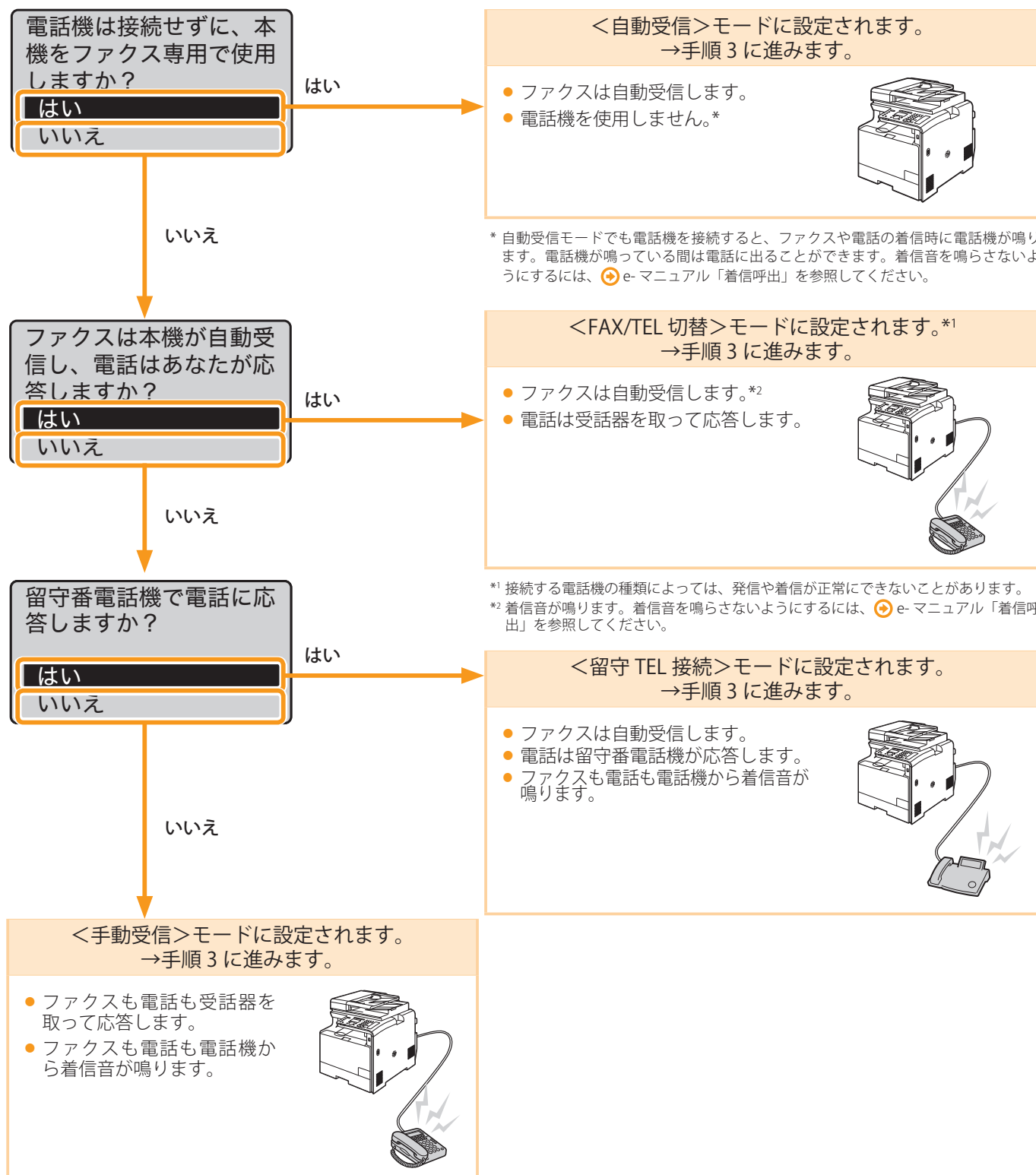
6 ［OK］を押す

ユーザー略称(発信元情報:名前、会社名など)の登録をします。
*次の画面:OKキー

7 入力する（半角最大 24 文字、全角最大 12 文字）

8 ［▲］［▼］で<確定>を選択し、［OK］を押す

ユーザー略称の使われ方

登録した発信元の情報は、ファクスを送信したときに、発信元記録として相手の出力紙にプリントされます。

2. ファクスの受信モードを設定する

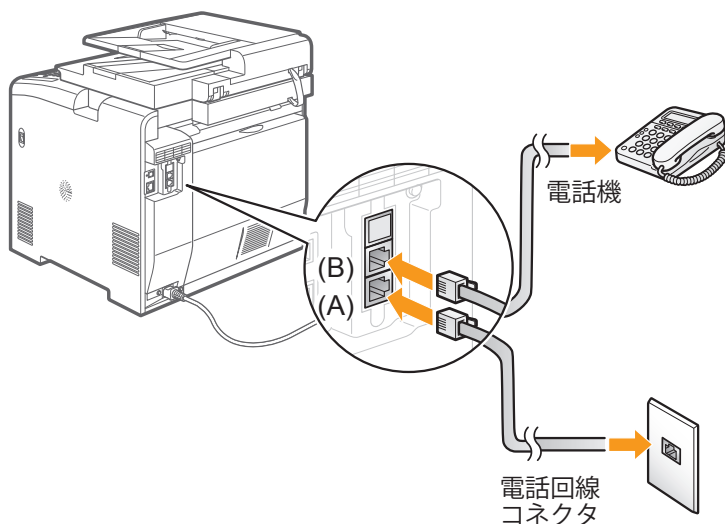
ファクスや電話の着信に対し、本製品をどのように動作させるかを設定します。
画面に表示される質問に答えることで、次の 4 つの動作モードのいずれかに設定されます。
＜自動受信＞＜FAX/TEL 切替＞＜留守 TEL 接続＞＜手動受信＞

3. 電話線を接続する

❶［OK］を押す

設定した受信モードによって、表示される画面が異なります。

電話線の接続
次の画面のイラストを 参考に、電話線をAに 接続してください。 *次の画面:OKキー

電話線の接続
次の画面のイラストを 参考に、下記1～3の接 続を行ってください。 1. 電話線をA

❷ 必要に応じて以下を接続する

ファクス機能付きの外付け電話機を接続する場合

外付け電話機のファクスの受信方法を自動受信しない（手動受信）設定にして、外付け電話機のファクス自動受信を無効にしてください。

❸ 接続が終了したら、［OK］を押す

❹［◀］で選択し、［OK］を押す

ファクス設定ナビを終了しますか？
はい　いいえ

❺［OK］を押す

設定を終了します。主電源を入れ直してください。
OK

ファクスの設定と接続が終了しました。

❻ 設定を有効にするため、本製品を再起動する

電源をいったん切り、10 秒以上たってから再度電源を入れます。

※電話回線の種別を自動的に判別するには再起動が必要です。

構内交換機（PBX）、ホームテレホン、ビジネスホンに接続している場合

電話回線の種別は自動的に判別されません。電話回線の種別を手動で設定してください。

基本操作ガイド「ファクス機能を使う」→「ファクス設定を変更する」→「回線種類の選択」

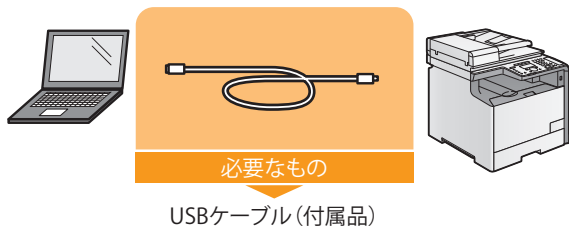
本製品の接続方法を選択する

ご使用の環境や機器に合わせて、次の 3 つから選択してください。

お持ちのルーターやアクセスポイントなどの機器が無線 LAN または有線 LAN のどちらに対応しているかわからない場合は、機器の取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。

USB 接続

USB ケーブルを使って接続します。

USBケーブル（付属品）

・Windows の場合
USB 接続のインストール P.21

・Macintosh の場合
ソフトウェアをインストールする P.24

無線 LAN 接続（MF8380Cdw のみ）

ケーブルを使わずに無線通信（電波）を使って接続します。

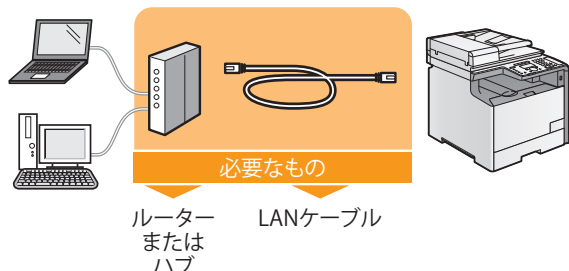
無線LANルーター
または
アクセスポイント

別冊「無線 LAN 設定ガイド」

Windows も Macintosh も同じ手順で行います。

※IEEE802.11（b/g または n）に対応した無線 LAN ルーターまたはアクセスポイントが必要です。

有線 LAN 接続

LAN ケーブルを使って接続します。

ルーター
または
ハブ

LANケーブル

有線 LAN に接続する P.18

Windows も Macintosh も同じ手順で行います。

※ルーターやハブに、本製品や使用するコンピューターを接続する空きポートがあることを確認してください。

※LAN ケーブルはカテゴリー 5 以上のツイストペアケーブルをご使用ください。

用語の説明

●LAN（Local Area Network：ローカル エリア ネットワーク）

ひとつの部屋や、同じ建物の中など限られた範囲内で、コンピューターなど複数の機器をケーブルや無線通信（電波）を使って接続し、情報をやりとりできるようにする仕組みのことをいいます。

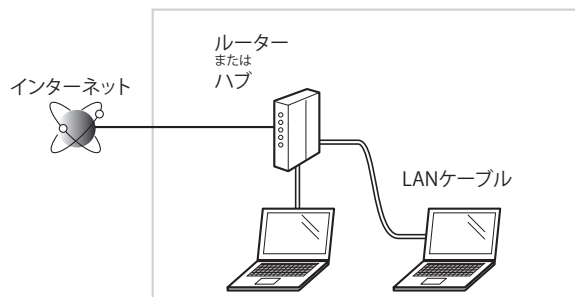
●無線 LAN

ケーブルを使わずに、無線通信（電波）を使って複数の機器を接続したネットワークのことをいいます。通常、無線 LAN ルーターやアクセスポイントと呼ばれる中継機器を使ってネットワークに接続します。

有線 LAN に接続する

本製品を有線 LAN に接続する前に

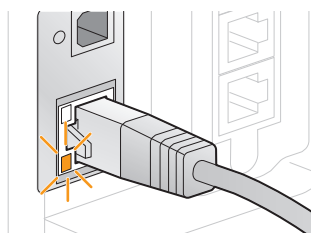
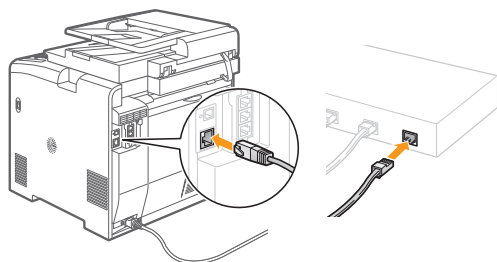
コンピューターとルーターやハブが LAN ケーブルで接続され、ネットワークの設定が完了している必要があります。

- 詳細については、ご使用のネットワーク機器に付属の取扱説明書を参照するか、メーカーにお問い合わせください。
- 設定が完了していないと、以降の手順を行っても、本製品を有線 LAN のネットワークでご使用になることができません。

有線 LAN に接続するときの注意

- 本製品は有線 LAN 接続と無線 LAN 接続が可能ですが、同時に使用することはできません。本製品の接続方法は、工場出荷時に「有線 LAN」に設定されています。
- セキュリティーで保護されていないネットワーク環境に接続する場合は、お客様の個人情報などのデータが第三者に漏えいする危険性があります。十分、ご注意ください。
- オフィスでご使用の場合は、ネットワーク管理者にご相談ください。

1. LAN ケーブルを接続する

1 接続する

2 LAN ポートの緑色のランプが点灯していることを確認する

LAN ケーブルについて

- LAN ケーブルやルーター、ハブなどは付属していません。必要に応じて別途ご用意ください。
- カテゴリー 5 以上対応のツイストペアケーブルをご使用ください。

ランプが点灯しないとき

以下を確認してください。

- 本製品とルーターやハブが LAN ケーブルで接続されているか
- 本製品の電源は入っているか

2. 本製品が自動的に IP アドレスを設定します。約 2 分お待ちください。

IP アドレスを手動で設定する場合は、次の項目を参照してください。

e- マニュアル「IP アドレスを設定する（IPv4）」
e- マニュアル「IP アドレスを設定する（IPv6）」

ネットワーク接続のインストール

・Windows の場合
ネットワーク接続のインストール P.19
・Macintosh の場合
ソフトウェアをインストールする P.24

ネットワーク接続のインストール（Windows の場合）

1. 次のことを確認する

- コンピューターと本製品がネットワーク経由で接続されている
- 本製品の電源が入っている
- IP アドレスが正しく設定されている
  「IP アドレスの確認方法」（P. 付 -3）

2. コンピューターの電源を入れて、管理者権限のユーザーとしてログオンする

すでにログオンしている場合は、起動しているすべてのアプリケーションを終了させてください。

3. MF ドライバーと MF Toolbox をインストールする

※IPv6 環境でご使用の場合や、CARPS2（XPS）プリンタードライバーをネットワーク接続でインストールする場合は、本手順でインストールすることはできません。
e- マニュアル「WSD ネットワークで MF ドライバーをインストールする」を参照して、MF ドライバーをインストールしてください。
※IPv6 環境では、スキャン機能は使用できません。

❶ セットする

❷ クリック

Canon　CD-ROM セットアップ　おまかせインストール　選んでインストール　Send設定ツール　付属ソフトウェア　マニュアル表示　終了

［おまかせインストール］では、次のソフトウェアのインストールを行います。

- プリンタードライバー
- ファクスドライバー
- スキャナードライバー
- MF Toolbox

以下のソフトウェアやマニュアルをインストールするときは、［選んでインストール］を選択します。

- 読取革命 Lite
- ファイル管理革命 Lite
- e- マニュアル

e- マニュアル「MF ドライバーと MF Toolbox をインストールする」

トップ画面が表示されないとき

- Windows 2000/XP/Server 2003
  1. ［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択します。
  2. 「D:¥MInst.exe」と入力して、［OK］をクリックします。
- Windows Vista/7/Server 2008
  1. ［スタート］メニューの［プログラムとファイルの検索］（または［検索の開始］）に「D:¥MInst.exe」と入力します。
  2. キーボードの［ENTER］キーを押します。

※ ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピューターによって異なります。

❸ クリック

※Windows Server 2003/Server 2008 の場合、［接続方法の選択］画面は表示されません。手順 ❹ へ進んでください。

❺ 使用許諾契約の内容を確認する

❹ クリック

❻ クリック

❼ クリック

次の画面が表示されたとき

クリック

8 選択

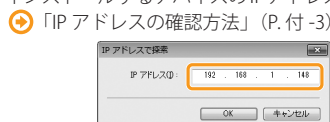
9 クリック

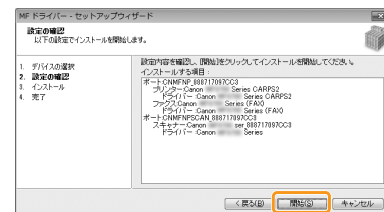
［デバイス一覧］に何も表示されないとき

次の操作を行ってください。

1. 次のことを確認します。
   - コンピューターとデバイスがネットワーク経由で接続されている
   - 無線 LAN で接続する場合は、コンピューターと無線 LAN ルーターやアクセスポイントの設定が完了している
   - デバイスの電源が入っている
   - IP アドレスが正しく設定されている
   - コンピューターとデバイスが同一サブネットにある
   - セキュリティーソフトウェアを終了させている
2. ［デバイス一覧の更新］をクリックします。

上記の操作を行っても表示されないときは、以下の操作を行ってください。

1. ［IP アドレスで探索］をクリックします。
2. インストールするデバイスの IP アドレスを入力します。
   「IP アドレスの確認方法」（P. 付 -3）

3. ［OK］をクリックします。

上記の操作を行っても表示されない場合は、［ガイドの表示］をクリックしてください。

10 クリック

インストールが開始されます。

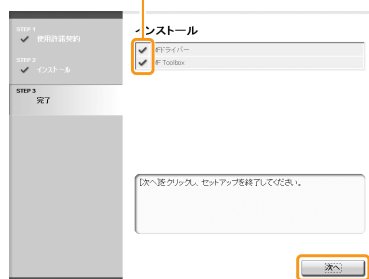
11 クリック

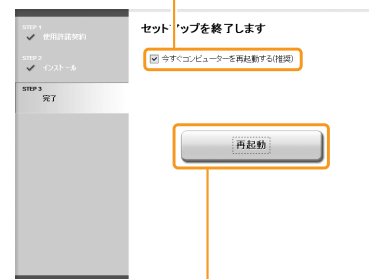
続いて、MF ToolBox のインストールが開始されます。

※Windows 2000 Server/Server 2003/Server 2008 の場合、MF ToolBox はインストールされません。手順 14 へ進んでください。

12 クリック

13 クリック

14 ［ ✔ ］が付いていることを確認する

15 クリック

16 チェックマークを付ける

17 クリック

※この画面が表示されたら、CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出すことができます。

インストール結果を確認する

P.23

USB 接続のインストール（Windows の場合）

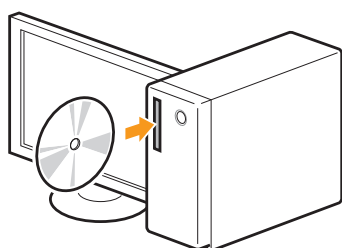
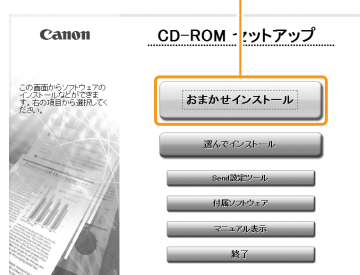
- ソフトウェアをインストールしてから USB ケーブルを接続してください。
- USB ケーブルを接続するときは、本製品の電源が入っていることを確認してください。

USB 接続で CARPS2（XPS）プリンタードライバーを使用するには
事前に本製品の設定を変更する必要があります。手順は以下のとおりです。
[ ]（メニュー）を押す→<システム管理設定>→<ページ記述言語選択（プラグ & プレイ）>→<USB>→<CARPS2（XPS）>を選択
* CARPS2（XPS）プリンタードライバーは、XML Paper Specification（XPS）対応 OS で使用できます。
「User Software CD-ROM について」（P. 4）

1. コンピューターの電源を入れて、管理者権限のユーザーとしてログオンする

すでにログオンしている場合は、起動しているすべてのアプリケーションを終了させてください。

2. MF ドライバーと MF Toolbox をインストールする

1 セットする

2 クリック

［おまかせインストール］では、次のソフトウェアのインストールを行います。

- プリンタードライバー
- ファクスドライバー
- スキャナードライバー
- MF Toolbox

以下のソフトウェアやマニュアルをインストールするときは、［選んでインストール］を選択します。

- 読取革命 Lite
- ファイル管理革命 Lite
- e- マニュアル

e- マニュアル「MF ドライバーと MF Toolbox をインストールする」

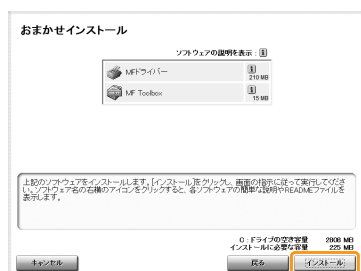
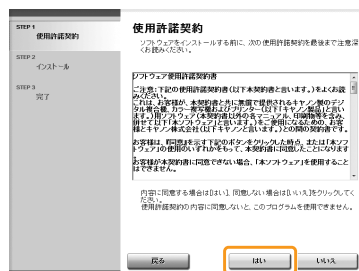
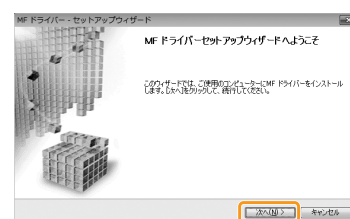
トップ画面が表示されないとき

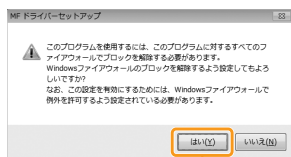
- Windows 2000/XP
  1. ［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択します。
  2. 「D:¥Minst.exe」と入力して、［OK］をクリックします。
- Windows Vista/7
  1. ［スタート］メニューの［プログラムとファイルの検索］（または［検索の開始］）に「D:¥Minst.exe」と入力します。
  2. キーボードの［ENTER］キーを押します。

※ ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピューターによって異なります。

3 クリック

※Windows Server 2003/Server 2008 の場合、［接続方法の選択］画面は表示されません。手順 4 へ進んでください。

5 使用許諾契約の内容を確認する

4 クリック

6 クリック

7 クリック

次の画面が表示されたとき

クリック

⑧ クリック

続いて、MF ToolBox のインストールが開始されます。

※Windows 2000 Server/Server 2003/Server 2008 の場合、MF ToolBox はインストールされません。手順 ⑪ へ進んでください。

⑨ クリック

⑪ [ ]が付いていることを確認する

⑬ チェックマークを付ける

⑩ クリック

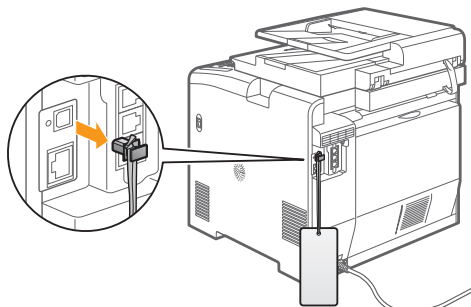
⑫ クリック

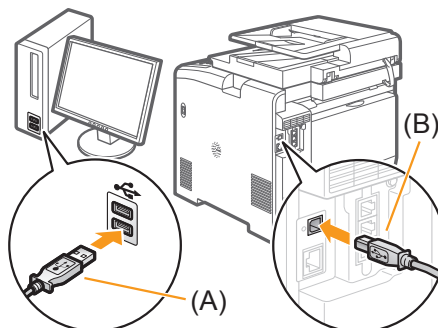
⑭ クリック

※この画面が表示されたら、CD-ROM ドライブから CD-ROM を取り出すことができます。

3. USB ケーブルを接続する

① 取り外す

ひもを引っ張って取り外してください。

② 接続する

- 平たい側（A）：
  コンピューターの USB ポートに接続します。
- 四角い側（B）：
  本製品の USB ポートに接続します。

ダイアログボックスが表示されたときは

画面の指示にしたがってインストールを完了させてください。

インストール結果を確認する

P.23

インストール結果を確認する（Windows の場合）

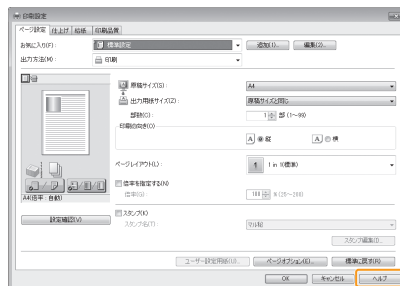
MF ドライバー、MF Toolbox、付属のソフトウェア、e- マニュアルが正しくインストールされていることを確認します。
インストールしたソフトウェアのアイコンが、次のとおり追加されていることを確認してください。
各ソフトウェアの機能については、「User Software CD-ROM について」（P.4）を参照してください。

ソフトウェア	場所	アイコン
プリンタードライバー	**プリンターフォルダー** ● Windows 2000 ［スタート］メニューから［設定］→［プリンタ］を選択します。 ● Windows XP Professional/Server 2003 ［スタート］メニューから［プリンタと FAX］を選択します。 ● Windows XP Home Edition ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタとその他のハードウェア］→［プリンタと FAX］の順にクリックします。 ● Windows Vista ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタ］をクリックします。 ● Windows 7/Server 2008 R2 ［スタート］メニューから［デバイスとプリンター］を選択します。 ● Windows Server 2008 ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタ］をダブルクリックします。	Canon Series CARPS2
ファクスドライバー （MF8380Cdw のみ）		Canon Series (FAX)
スキャナードライバー	**［スキャナとカメラ］または［スキャナーとカメラのプロパティ］フォルダー** ● Windows 2000 ［スタート］メニューから［設定］→［コントロールパネル］を選択して、［スキャナとカメラ］のアイコンをダブルクリックします。 ● Windows XP ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［プリンタとその他のハードウェア］→［スキャナとカメラ］をクリックします。 ● Windows Vista ［スタート］メニューから［コントロールパネル］を選択して、［ハードウェアとサウンド］→［スキャナとカメラ］をクリックします。 ● Windows 7 1.［スタート］メニューの［プログラムとファイルの検索］に「スキャナ」と入力します。 2.［スキャナーとカメラの表示］をクリックします。	ネットワーク接続 WIA Canon ser_001E8FAE6A1C USB 接続 WIA Canon Series
MF Toolbox	**デスクトップ**	Canon MF Toolbox 4.9
Network Scan Utility	**タスクバー**	
読取革命 Lite	**デスクトップ**	読取革命Lite
ファイル管理革命 Lite	**デスクトップ**	ファイル管理革命 Lite
e- マニュアル	**デスクトップ**	シリーズ e-マニュアル

オンラインヘルプの使い方

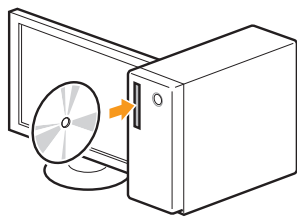
オンラインヘルプには、ドライバーソフトウェアの情報が収められています。ドライバーソフトウェア使用中に機能の説明や、設定項目の内容をすぐに知りたいときなどは、オンラインヘルプをご活用ください。

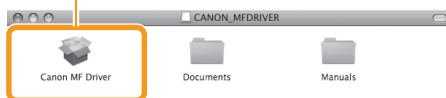
ヘルプ画面の表示方法

① アプリケーションのメニューバーから［ファイル］→［印刷］を選択
② ［印刷］画面の［プリンターの選択］または［プリンタ名］でプリンターを選択
③ ［詳細設定］または［プロパティ］をクリック
④ ［ヘルプ］をクリック

ソフトウェアをインストールする（Macintosh の場合）

- ソフトウェアをインストールしてから USB ケーブルを接続してください。
- インストール画面は、Mac OS X のバージョンによって異なります。

1 起動中のアプリケーションを終了する

2 セットする

3 CD-ROM アイコンをダブルクリック

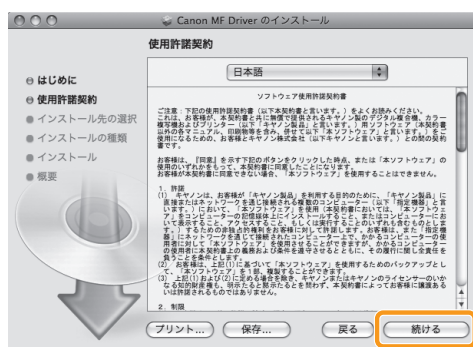
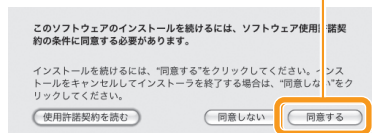
4 ダブルクリック

5 クリック

6 使用許諾契約の内容を確認する

7 クリック

⑧ クリック

⑨ クリック

※ インストール先を変更することはできません。そのまま［続ける］をクリックしてください。

動作環境によっては、［インストール先の選択］画面が表示されない場合があります。この場合は、手順 ⑩ に進んでください。

⑩ クリック

※［インストール先を変更］ボタンが表示される場合がありますが、インストール先を変更することはできません。

⑪ 入力

⑫ クリック

※ Mac OS X 10.7.x をお使いの場合は、［ソフトウェアをインストール］をクリックします。

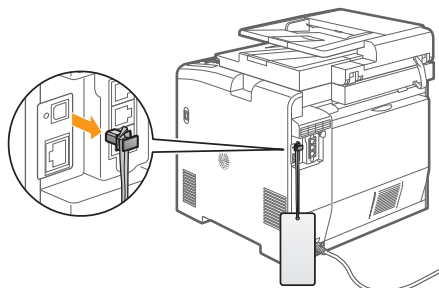
動作環境によっては、［認証］画面が表示されない場合があります。この場合は、手順 ⑬ に進んでください。

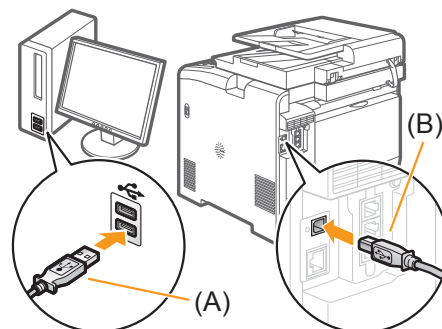
⑬ クリック

USB ケーブルを接続する（Macintosh の場合）

本製品と Macintosh を USB ケーブルで接続するときのみ行います。

① 取り外す

ひもを引っ張って取り外してください。

② 接続する

- 平たい側（A）：コンピューターの USB ポートに接続します。
- 四角い側（B）：本製品の USB ポートに接続します。

プリンターとファクスを登録する P.26

プリンターとファクスを登録する（Macintoshの場合）

Macintosh からプリントしたり、ファクスを送信するには、Macintosh に本製品を登録する必要があります。
登録方法は、接続形態により異なりますのでご使用の環境に合わせて選択してください。
※ネットワークで接続してスキャン機能を使用する場合は、MF Toolbox にスキャナーを登録する必要があります。詳しくは、Mac スキャナドライバガイドを参照してください。

●Auto IP (Bonjour) を使用する場合	●TCP/IP ネットワークを使用する場合	●USB ケーブルで接続する場合
Bonjour 接続 P.26	TCP/IP 接続 P.27	USB 接続 P.28

Bonjour 接続（Macintosh の場合）

プリンターおよびファクスをそれぞれ 1 ～ 10 の手順で登録します。

1 ［システム環境設定］を開く

2 ［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］をクリック

3 ［+］アイコンをクリック
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［プリント］をクリックして［プリント］パネルを表示したあと、［+］アイコンをクリックします。

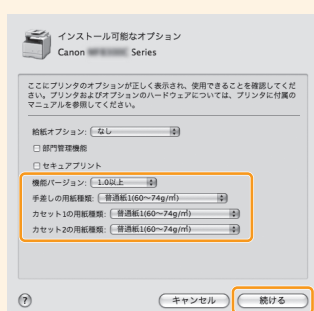
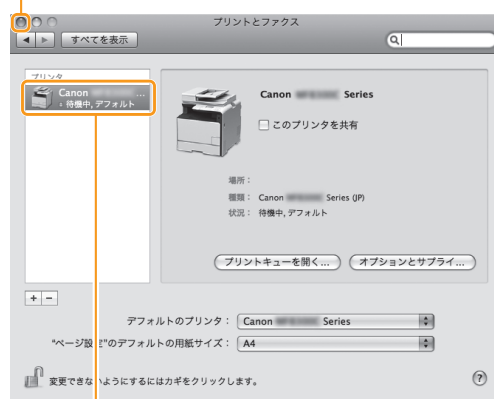
4 選択 Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、「デフォルトブラウザ」を選択します。

5 選択
［接続］または［種類］欄に［Bonjour］と表示されているプリンター（またはファクス）を選択します。

6 選択
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［使用するドライバ］から［Canon］を選択します。

7 選択
Mac OS X 10.6.x または Mac OS X 10.7.x をお使いの場合は、別のダイアログに表示されますので、対応したドライバーを選択して［OK］をクリックします。

8 クリック
次の画面が表示された場合は、オプションの設定をして［続ける］または［OK］をクリックします。

10 クリック

9 ［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］ダイアログに本製品が追加されているのを確認

インストール結果を確認する P.28

TCP/IP 接続（Macintosh の場合）

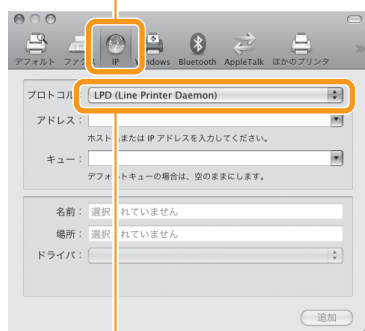
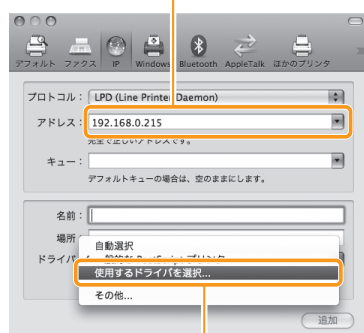
プリンターおよびファクスをそれぞれ 1 ～ 11 の手順で登録します。

※IPv6 環境では、ファクスドライバーは使用できません。

1 ［システム環境設定］を開く

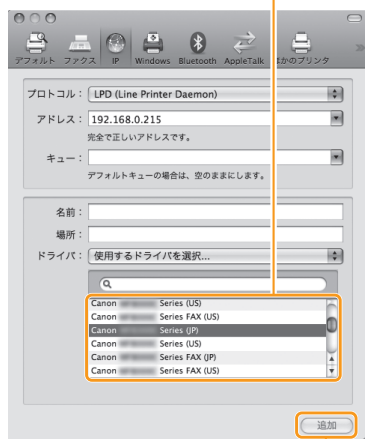
2 ［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］をクリック

3 ［+］アイコンをクリック
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［プリント］をクリックして［プリント］パネルを表示したあと、［+］アイコンをクリックします。

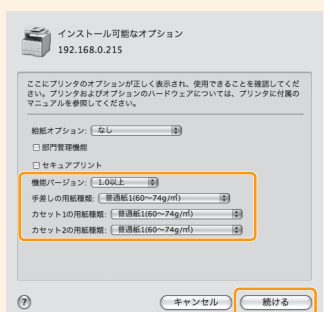
4 選択　Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、「IP プリンタ」を選択します。

5 選択　※［IPP (Internet Printing Protocol)］は使用できません。

6 本製品の IP アドレスを入力

7 選択　Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［使用するドライバ］から［Canon］を選択します。

8 本製品に対応したドライバーを選択

Mac OS X 10.6.x または Mac OS X 10.7.x をお使いの場合は、別のダイアログに表示されますので、対応したドライバーを選択して［OK］をクリックします。

9 クリック

次の画面が表示された場合は、オプションの設定をして［続ける］または［OK］をクリックします。

11 クリック

10 ［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］ダイアログに本製品が追加されているのを確認

インストール結果を確認する P.28

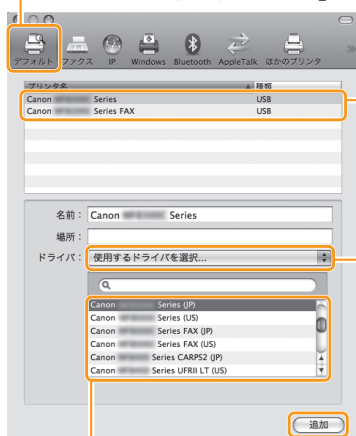
USB 接続（Macintosh の場合）

プリンターおよびファクスをそれぞれ 1 ～ 10 の手順で登録します。

1 ［システム環境設定］を開く

2 ［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］をクリック

3 ［+］アイコンをクリック
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［プリント］をクリックして［プリント］パネルを表示したあと、［+］アイコンをクリックします。

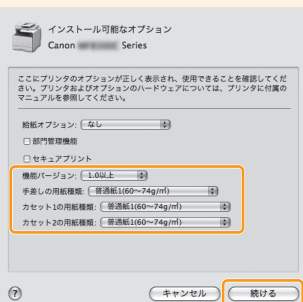
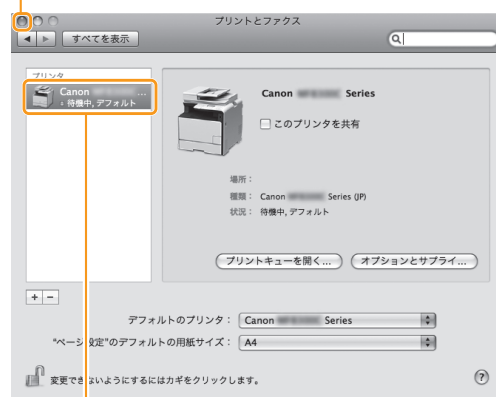
4 選択　Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、「デフォルトブラウザ」を選択します。

5 選択
［接続］または［種類］欄に［USB］と表示されているプリンター（またはファクス）を選択します。

6 選択
Mac OS X 10.4.x をお使いの場合は、［使用するドライバ］から［Canon］を選択します。

7 選択
Mac OS X 10.6.x または Mac OS X 10.7.x をお使いの場合は、別のダイアログに表示されますので、対応したドライバーを選択して［OK］をクリックします。

8 クリック

次の画面が表示された場合は、オプションの設定をして［続ける］または［OK］をクリックします。

10 クリック

9 ［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］ダイアログに本製品が追加されているのを確認

インストール結果を確認する P.28

インストール結果を確認する（Macintosh の場合）

ここでは、スキャナードライバーが正しくインストールされていることを確認します。
・ プリンタードライバーとファクスドライバーのインストール結果の確認は必要ありません。本製品の登録が完了した時点でご使用になれます。

1 コンピューターとスキャナーを接続します。

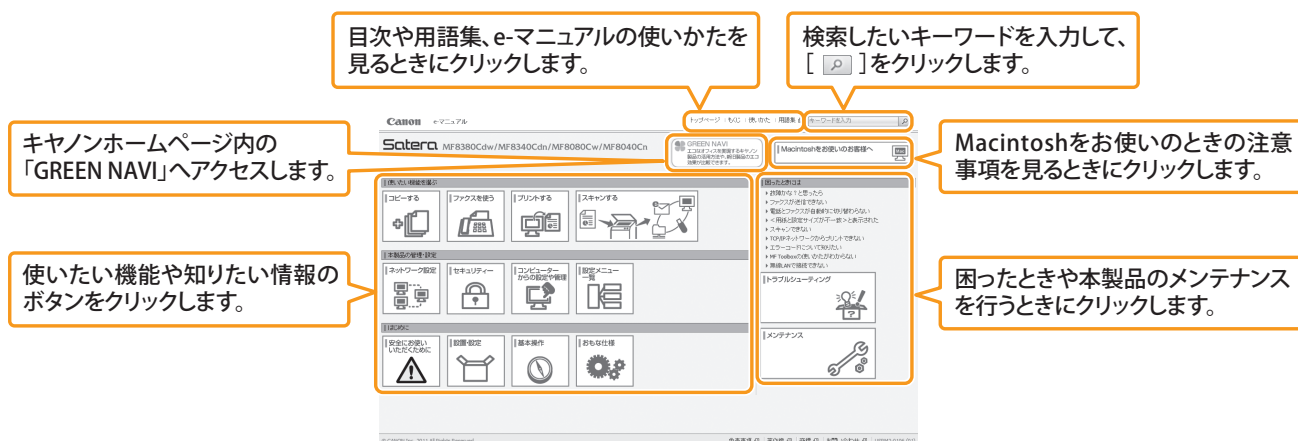
2 ご使用の Mac OS X のイメージキャプチャを起動します。

3 以下の位置に［Canon MF8300C Series］が表示されれば、ドライバーは正しくインストールされています。

- Mac OS X 10.4.x/10.5.x：メニューバーの［装置］をクリックして表示されるポップアップメニュー
- Mac OS X 10.6.x/10.7.x：ウィンドウの左側のリスト

e- マニュアルを使うには

e- マニュアルのページ構成

e- マニュアルを起動すると、以下の画面（トップページ）が表示されます。

Windows の場合

■ e- マニュアルをコンピューターにインストールする

1. User Software CD-ROM をコンピューターにセットします。
2. ［選んでインストール］をクリックします。
CD-ROM セットアップが表示されないときは、「トップ画面が表示されないとき」を参照してください。
3. ［次へ］をクリックします。
4. ［マニュアル］にのみチェックマークを付けます。
5. ［インストール］をクリックします。
6. ［はい］をクリックします。
7. ［次へ］をクリックします。
8. インストールが終了したら、［終了］をクリックします。
9. インストールした e- マニュアルを表示する場合は、デスクトップに作成されたショートカットアイコン［MF8300C シリーズ e- マニュアル］をダブルクリックします。

※ActiveX がポップアップを背後でブロックすることがあります。e- マニュアルが正しく表示されなかった場合は、ページ上部の情報バーをクリックしてください。

トップ画面が表示されないとき

- Windows 2000/XP/Server 2003
  1. ［スタート］メニューから［ファイル名を指定して実行］を選択します。
  2. 「D:¥Minst.exe」と入力して、［OK］をクリックします。
- Windows Vista/7/Server 2008
  1. ［スタート］メニューの［プログラムとファイルの検索］（または［検索の開始］）に「D:¥Minst.exe」と入力します。
  2. キーボードの［ENTER］キーを押します。

※ ここでは、CD-ROM ドライブ名を「D:」と表記しています。CD-ROM ドライブ名は、お使いのコンピューターによって異なります。

■ e- マニュアルを CD-ROM から表示する

1. User Software CD-ROM をコンピューターにセットします。
2. ［マニュアル表示］をクリックします。
3. ［e- マニュアル］の［ HTML ］をクリックします。

※お使いの OS によっては、セキュリティー保護のためのメッセージが表示されます。
コンテンツの表示を許可してください。

Macintosh の場合

■ e- マニュアルをコンピューターにインストールする

1. User Software CD-ROM をコンピューターにセットします。
2. ［Documents］フォルダを開きます。
3. ［MF Guide］フォルダを保存する場所へドラッグ & ドロップします。
4. インストールした e- マニュアルを表示する場合は、保存した［MF Guide］フォルダ内にある［index.html］をダブルクリックします。

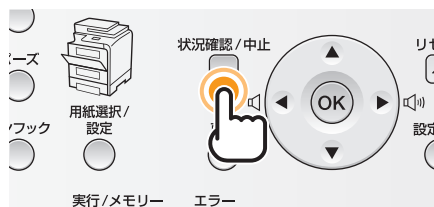
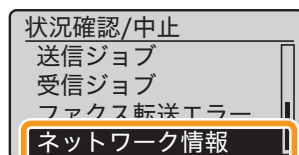
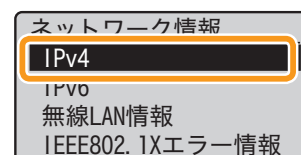
■ e- マニュアルを CD-ROM から表示する

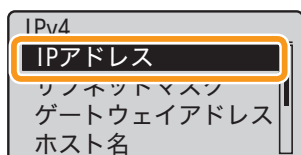
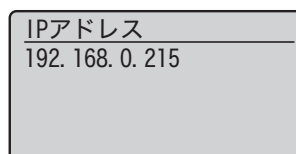
1. User Software CD-ROM をコンピューターにセットします。
2. ［Documents］→［MF Guide］フォルダを開きます。
3. ［index.html］をダブルクリックします。

■ ファクス、プリント、スキャン機能の詳細について

ドライバーガイドやヘルプを参照してください。
ドライバーガイドは、User Software CD-ROM の以下の場所に収められています。

- Mac Fax ドライバインストールガイド：
  User Software CD-ROM →［Documents］→［FAX］→［Guide］→［[index.html］
- Mac CARPS2 プリンタドライバインストールガイド：
  User Software CD-ROM →［Documents］→［Print］→［Guide］→［index.html］
- Mac スキャナドライバガイド：
  User Software CD-ROM →［Documents］→［Scan］→［Guide］→［index.html］

IP アドレスの確認方法

❶［ ］（状況確認 / 中止）を押す

❷［▲］［▼］で選択して、［OK］を押す

❸［▲］［▼］で選択して、［OK］を押す

❹［▲］［▼］で選択して、［OK］を押す

❺ IP アドレスを確認する

❻［ ］（状況確認 / 中止）を押して、画面を閉じる

画面に表示されているアドレスが「169.254.1.0 〜 169.254.254.255」の範囲にある場合

この IP アドレスは Auto IP 機能によって割り振られたものです。
コンピューターにリンクローカルアドレス以外の IP アドレスを設定している場合は、本製品にもコンピューターと同じサブネット内の IP アドレス（リンクローカルアドレス以外）を、手動で設定してください。
インストーラーによる本製品の探索が可能になります。

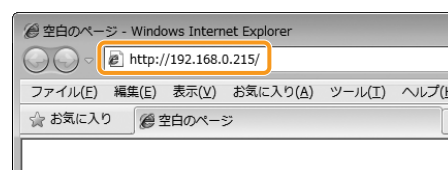
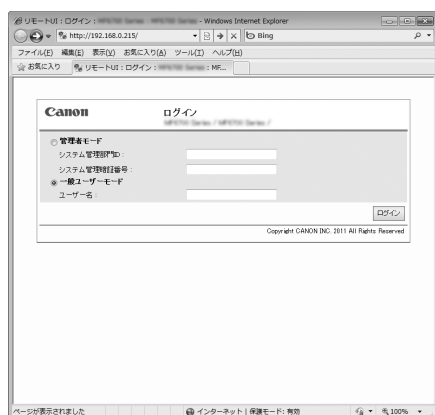
e- マニュアル「IP アドレスを設定する（IPv4）」

ネットワークの動作を確認する

① ネットワークに接続されているコンピューターの Web ブラウザーを起動する

② アドレス入力欄に「http:// <本製品の IP アドレス> /」を入力して、キーボードの［ENTER］キーを押す

<本製品の IP アドレス>は、手順❺で確認したアドレスです。

入力例：http://192.168.0.215/

③ リモート UI の画面が表示されることを確認する

本製品をスイッチングハブなどに接続している場合

ネットワークの設定が正しくても、ネットワークへの接続ができないことがあります。この場合、本製品のネットワーク部分の起動時間を遅らせることで解決できることがあります。

e- マニュアル「ネットワークに接続するまでの待ち時間を設定する」

リモート UI が表示されないとき

以下を確認してください。

- コンピューターとハブが LAN ケーブルで接続されているか
- <リモート UI の ON/OFF>の設定が<ON>になっているか

e- マニュアル「リモート UI の設定をする」

インストールしたソフトウェアを削除したいときは

プリンタードライバー、ファクスドライバー、スキャナードライバー、MF Toolbox が不要になった場合は、以下の手順でアンインストールします。

1. 以下のことを確認する

- 管理者モードでログオンしていること
- インストールソフトウェアがあること（再インストールする場合）
- お使いのコンピューターでアプリケーションが実行中でないこと

2. ソフトウェアを削除する

Windows の場合

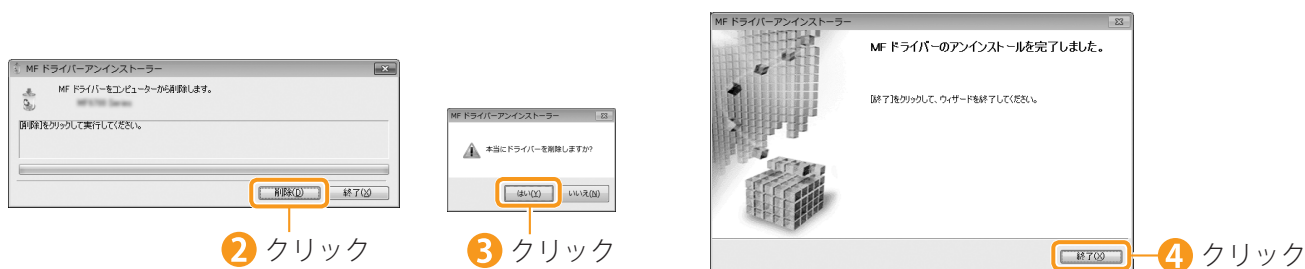
※WSD ネットワークで本製品を使用している場合、本手順でアンインストールすることはできません。
e- マニュアル「ソフトウェアのアンインストール」を参照して、MF ドライバーをアンインストールしてください。

■プリンタードライバー／ファクスドライバー／スキャナードライバー

❶［スタート］メニューから、［（すべての）プログラム］→［Canon］→［MF8300C Series］→［ドライバーアンインストール］をクリックします。

❷ クリック

❸ クリック

❹ クリック

■ MF Toolbox

❶［スタート］メニューから、［（すべての）プログラム］→［Canon］→［MF Toolbox4.9］→［Toolbox アンインストール］をクリックします。

❷ クリック

❸ クリック

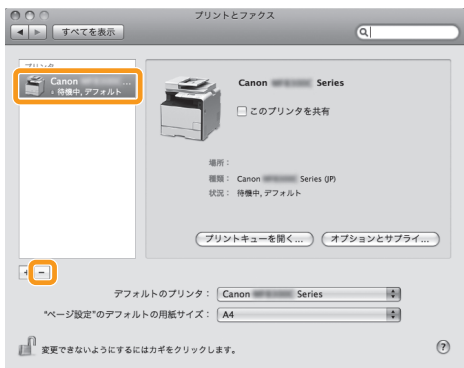
Macintosh の場合

❶ 本製品とコンピューターを USB ケーブルで接続している場合は、接続している USB ケーブルを外します。

スキャナードライバーまたはMF Toolboxを削除する場合は、手順 ❹ に進んでください。

❷［システム環境設定］を開いて、［プリントとファクス］または［プリントとスキャン］をクリックします。

❸ 本製品を選択したあと、［−］アイコンをクリックします。

Mac OS X 10.4.xをお使いの場合は、［プリント］をクリックして［プリント］パネルを表示したあと、［-］アイコンをクリックします。

本ドライバーから設定したプリントキューをすべて削除してください。

❹ お使いの Mac OS X の Finder を起動します。

❺ メニューバーから［移動］→［フォルダへ移動］をクリックします。

❻ アンインストールするドライバーから、以下のファイルやフォルダを削除します。

ファイルやフォルダをドラッグして、Dockの［ゴミ箱］アイコンに移動すると削除することができます。

［認証］画面が表示された場合は、管理者の名前／パスワードを入力し、［OK］をクリックしてください。

ソフトウェア	入力するフォルダの場所	削除するファイル名・フォルダ名
プリンタードライバー	/ ライブラリ /Printers/Canon/	CUPSCMFP
	/ ライブラリ /LaunchAgents/	jp.co.canon.CUPSCMFP.BG.plist
	・Mac OS X 10.4.x をお使いの場合： / ライブラリ /Printers/PPDs/Contents/Resources/en.lproj/	CNMCXXXZJP.ppd.gz （XXX はお使いの機種によって異なります）
	・Mac OS X 10.5 以降をお使いの場合： / ライブラリ /Printers/PPDs/Contents/Resources/	
ファクスドライバー （MF8380Cdw のみ）	/ ライブラリ /Printers/Canon/	CUPSFAX
	/ ライブラリ /LaunchAgents/	jp.co.canon.CUPSFAX.BG.plist
	・Mac OS X 10.4.x をお使いの場合： / ライブラリ /Printers/PPDs/Contents/Resources/en.lproj/	CNMCXXXFJP.ppd.gz （XXX はお使いの機種によって異なります）
	・Mac OS X 10.5 以降をお使いの場合： / ライブラリ /Printers/PPDs/Contents/Resources/	
スキャナードライバー / MF Toolbox	/ アプリケーション /Canon MF Utilities/	MF Toolbox
	/ ライブラリ /Application Support/Canon/	ScanGear MF
	/ ライブラリ /Application Support/Canon/	WMCLibrary.framework
	/ ライブラリ /Application Support/Canon/	WMCReg.plist
	/ ライブラリ /Image Capture/Devices/*	Canon MFScanner.app*
	/ ライブラリ /Image Capture/TWAIN Data Sources/	Canon XXX.ds Canon XXX USB.ds （XXX はお使いの機種によって異なります）

* Mac OS X 10.6 以降

❼ 開いているすべてのウインドウを閉じます。

❽ コンピューターを再起動します。

お問い合わせ窓口について

本製品に操作上問題が発生したときは、基本操作ガイド、e-マニュアル「困ったときには」を参照してください。問題が解決しない場合や点検が必要と考えられる場合には、お近くのキヤノン販売店またはキヤノンお客様相談センター（巻末参照）にご連絡ください。

付属のソフトウェアに関するお問い合わせ窓口

付属のソフトウェアについては、各ソフトウェアの電子マニュアル（取扱説明書）、READ ME ファイルおよびHELP などをあわせてご覧ください。

パナソニック ソリューションテクノロジー　ソフトサポートセンター
　電話番号：0570-00-8700
　WEB：下記製品情報ページ内の［お問い合わせ］

・読取革命 Lite
　http://panasonic.co.jp/sn/psn/pstc/products/yomikaku_l/

・ファイル管理革命 Lite
　http://panasonic.co.jp/sn/psn/pstc/products/fileocr_l/

免責事項

本書の内容は予告なく変更することがありますのでご了承ください。

キヤノン株式会社は、ここに定める場合を除き、市場性、商品性、特定使用目的の適合性、または特許権の非侵害性に対する保証を含め、明示的または暗示的にかかわらず本書に関していかなる種類の保証を負うものではありません。キヤノン株式会社は、直接的、間接的、または結果的に生じたいかなる自然の損害、あるいは本書をご利用になったことにより生じたいかなる損害または費用についても、責任を負うものではありません。

著作権

商標

Canon、Canon ロゴ、および Satera はキヤノン株式会社の商標です。

Apple、Mac OS、Macintosh は、米国およびその他の国で登録されている Apple Inc. の商標です。

Microsoft、Windows および Windows Vista は、米国 Microsoft Corporation の、米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。

ファイル管理革命 Lite、読取革命 Lite は、パナソニックソリューションテクノロジー（株）の登録商標、または商標です。

その他、本書中の社名や商品名は、各社の登録商標または商標です。

消耗品のご注文先

販 売 先

電話番号

担当部門

担 当 者

サービス担当者 連絡先

販 売 店

電話番号

担当部門

担 当 者

Canon キヤノン株式会社・キヤノンマーケティングジャパン株式会社

お客様相談センター
(全国共通番号)

050-555-90024

[受付時間] 〈平日〉9:00～20:00
〈土日祝祭日〉10:00～17:00
(1/1～3は休ませていただきます)

※上記番号をご利用いただけない方は 043-211-9627 をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってつながらない場合があります。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

キヤノンマーケティングジャパン株式会社 〒108-8011 東京都港区港南2-16-6

FT5-4466 (000) XXXXXXXXXX PRINTED IN CHINA